

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

- ・専門工事業において技術力の向上により総合的に社会資本整備に貢献する
- ・資材販売において環境に配慮した製品の選定等 SDGsを意識したコーディネートを行う
- ・和の心で活力溢れる企業風土の整備

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	技術力の向上により総合的な社会資本の整備に貢献	専門工事業に従事する者 全員が有資格者となって ISO14001のチェック項目を 遵守する	全員が有資格者となり、ISO14001のチェック項目を守り年次更新できた
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	資材販売において環境に配慮した製品の選定等 SDGsを意識したコーディネートを行う	環境に配慮した製品情報 収集を積極的に行い、第一 優先で提案する	国産材、かごしま材を選定し、環境に配慮できた
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	和の心で活力溢れる企業風土の整備	社内外問わず人権を尊重し働 き易い職場環境を目指しハラス メント苦情0を目指します	ハラスメント苦情 0 で、達成できた

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

全体的に問題なく取り組めた。ISO9001、14001、45001を取得している為、これらの具体的な内容に取り組むことが習慣になっているので、成果を得られた。まだ慣れていない事項、取り組めていない事項についてももしっかり向き合う。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	技術力向上の為、教育・訓練活動を行うと共にICT・DXの推進を行う。	キャリアアップ・レベルアップの実績者を年間3名以上になるよう学習の機会を与える。 業務効率化の為、システムを導入する。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	環境に配慮した製品の活用に努め、事業活動においても環境に配慮した運営を行う	環境に配慮した製品を活用し、元請現場では、カーボンオフセットを活用する。電気・ガolin・紙のエコ使用を行い、前年比減を目指す。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	従業員が心身共に健康を維持できるよう対策を行う	健康診断・メンタルヘルスチェックの受診率を毎年100%行う。

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

鹿児島県交通安全施設工事業協会、鹿児島市交通安全施設工事業協会、鹿児島県法面防災協会の会員として、共にボランティア活動を行い、SDGs達成に向けて活動しております。

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。